

OCEANIA CRUISES®

オーシャニアクルーズのリビエラ(乗客 1,250 名)が
2025 年にアラスカデビュー

オーシャニアが新たなカリナリーツアーと独創に溢れる日程を発表



東京 2024 年 10 月 03 日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、アラスカ没入体験クルーズを 10 数回のシリーズで 2025 年に実施。定番の観光名所に加え、「最後のフロンティア」と呼ばれるアラスカの文化、雄大な氷河、手つかずの大自然を新たな視点で再発見できるクルーズには、オーシャニアクルーズ初の乗客 1,250 名のリビエラが初のアラスカシーズンとして、そして地域初の食通のための食通によるクルーズ船として導入されます。合衆国 49 番目の州のベストを知り尽くすことができるクルーズでは、リビエラのスモールラグジュアリーシップならではの雰囲気と多彩な美食体験を楽しめます。

2025 年アラスカシーズンは 5 月から 9 月まで。日程は 7 泊から 12 泊で、出航地はシアトル、バンクーバー、ウィットティアです。どの日程にも、知られざる港とホーマー、シトカ、ジュノーといったアイコン的な港の両方が織り交ぜられ、先住民族の施設訪問、国立公園観光、野生動物との遭遇といったまったく新しいレベルで旅行先と関わる機会も多数企画されています。また、各クルーズにはナチュラリストが乗船し、クジラからクマやアザラシまで、アラスカの驚くべき生物多様性について専門的な知識を披露します。

OCEANIA CRUISES®

オーシャニアクルーズ社長フランク・A・デル・リオ は、「1,250 名のお客様をお迎えする *リビエラ* による初のアラスカクルーズを催行できることを大変嬉しく思います。私共の品格あるウルトラプレミアムなスモールシップは、アラスカのアウトドアアドベンチャー体験に最適です。また *リビエラ* は、この地域を航行する他のプレミアムクルーズラインよりも 30~50% 小型なため、あまり知られていない、より離れた知られざる寄港地でこの地の魅力に浸っていただくことができます」と語ります。

時を超えたアラスカの魅力は、多世代が集うのに最適な場所です。10 代の若者から親や祖父母世代まで、雄大な風景と素晴らしい野生動物の世界に驚嘆することは間違いありません。オーシャニアクルーズで人気の子供向けプログラム「アラスカエクスプローラープログラム」は、2025 年に実施の全アラスカクルーズで利用できます。対象は 5 歳から 12 歳までの子どもたちで、楽しいゲームやアクティビティ、アラスカにちなんだ特別イベントなどが行われ、また経験豊富なやる気あるユースカウンセラーが主導します。

オーシャニアクルーズの充実したクルーズ旅程をさらに充実させるため、クルーズ前またはクルーズ後に、アラスカをさらに探索できる地上プログラムがオプションとして企画されています。例えば、「ディスカバー・デナリ」プログラムでは、野生動物の保護目的で設置された初の国立公園「デナリ国立公園」を探検しながら、北米最高峰を含む目を見張るような絶景を次々と楽しむことができます。

600 万エーカーという広大な面積を誇るデナリでは、49 番目の州の真の姿を垣間見ることができます。アラスカを象徴する原野をドーム型車両の鉄道や風光明媚な脇道を行く丸 2 日以上全行程にガイドが同行します。出会えるかもしれない野生動物はグリズリー、トナカイ、ドール羊など。氷河から湧き出る川に驚いたり、広大な公園で唯一の前哨基地であった初代レンジャーの小屋を見学したりも。さらには土地の歴史に関するアラスカ先住民の解説や、自然史ツアーも含まれます。

リビエラ船内ハイライト - アラスカで唯一の真の美食船

美しく生まれ変わった 1,250 名収容の *リビエラ* は、好奇心旺盛な世界の旅行者に比類ない体験を提供します。スタンダードステートルームでも 27 平方メートルという驚くほど広々としている全ステートルームカテゴリーの客室は、豪華な調度品、落ち着くデザイン、広めのシャワーなどで新しく生まれ変わりました。*リビエラ* はアラスカを航行する唯一の真の美食船で、乗客 10 名にシェフ 1 名体制にあたる 4 つのスペシャルティダイニング（ポログリルステーキハウス、イタリアンのトスカーナ、アジアンフュージョンのレッドジンジャー、フレンチのジャック）を含む 7 つの座席指定なしのグルメレストランが自慢です。

加えて、オーシャニアクルーズでは、ラストフロンティア・アラスカの料理シーンを乗客体験に取り入れています。ザ・カリナリーセンターでの新体験型料理教室や、テラスカフェでのシェフズマーケットディナーなどを通じて、船内の料理チームが各地の新鮮な食材を使った料理を提供します。

アラスカを味わう - オーシャニアクルーズの寄港地カリナリーツアーのハイライト

アラスカを航行する唯一の真のグルメ船 *リビエラ* では、49 番目の州・アラスカのグルメシーンに没入できる、食に焦点を当てた寄港地観光が多数企画されています。

ジュノー アラスカの手つかずの海をクルーズ: ジュノーの手つかずの海をクルーズし、スティーブンス海峡に浮かぶ人里離れた島での伝統的アラスカスタイルのランチ。遠く離れたコルト島へのクルーズでは、ザトウクジラやその他の海洋生物に出会えます。海辺のオルカポイントロッジのランチでは、静まり返った中の大自然のパノラマを背景に、地元の食材をふんだんに使った料理が振る舞われます。

ケチカン 貸し切りカニ漁体験: 貸し切りの船でアラスカの味覚ダンジネスクラブ(アメリカイチョウガニ)の漁場へ出かけ、乗組員がカニかごをセットし、巻き上げるのを手伝います。かごを仕掛けたら、釣りをしたり、景色を楽しんだり、また持続可能な漁業の実践を見たりしながら過ごします。水揚げが終わったら、陸に戻ってキャンプファイヤーでの食事。新鮮なカニはサフランの香るブイヤベースで。デザートはルバーブとブルーベリーのクリスピーとホットコーヒー。

ケチカン チャーター機観光&アラスカの味: デ・ハビランド・ビーバー水上機でトンガス国有林の上空を飛び、サーモンフォールズリゾートでアラスカの料理を。アメリカ最大の国有林の上空を飛び、海食崖、フィヨルド、霧の峰々を望みます。ツキノワグマやザトウクジラに出会えるチャンスも。クローバーパスインレットに降りたら、フィッシングリゾートを見てからクラブケーキ、しょうゆ漬けサーモン、焼きオヒョウのランチ。

シトカ 食のアドベンチャー: かつて太平洋のパリと言われたシトカ的美食を求めるツアー。アラスカ第二の海産物輸出港は豊かな文化的影響力のある食の中心地。氷河の水でつくる地ビール、アラスカピュアシーソルト社の海塩を味わい、ロシアがルーツのシトカ風餃子ペリメリに舌鼓。その他、タラのチップス、トナカイのホットドック、セビーチェ、チャウダーなど、地元食材からの味覚を。

ジュノー 味わい深いシーフードあれこれ: アラスカの持続可能な漁業について学びながら、ダウンタウンを象徴する場所でさまざまなシーフードを味わいます。商業漁師を称える記念碑をスタートして、タク・スモーカリーズではキングサーモンの燻製を味わいます。トレイシーズ キングクラブシャックでは、タラバガニのビスケットとクラブケーキを楽しんだのち、テイストアラスカ!では、スモークサーモンディップ、キャビア、ケルプサルサを。アット・デックハンドデイスでは、ロックフィッシュのタコスを食べたら、締めくくりはクリスタルサルーンでオヒョウのセビーチェとブルーベリーモヒートで。



ケチカン サーモン滝で釣り&料理: 世界のサケの中心地として知られるケチカンは、シロザケ、ベニザケ、キングサーモン、シルバーサーモン、カラフトマスなどの釣りの本場。オヒョウ、タラ、カサゴなどもつれます。最新のボートでケチカンの沖釣りをして、釣った魚はサーモンフォールズリゾートで食します。調理はリゾート内のティンバーズレストランで。サイドディッシュも添えられます。

ケチカン トンガスハイキング&アラスカの味: 少しきつくても挑戦の価値あるトンガス国立森林公園を通る海岸沿いの砂利道2マイルのハイキングは、地元の動植物に詳しいガイドと共に。急勾配の岩場が続くコーストガードビーチのトレイルのご褒美は、素晴らしいビーチの景色。ランチはサーモンフォールズリゾートで。地元産のサーモン、オヒョウ、クラブケーキを使った3コースのシーフードを、地元のクラフトビールやワインと共に。

アラスカクルーズのハイライト:

Alaska Reflections: バンクーバーからウィットティアまでの8泊でケチカン、ジュノー、スキヤグウェイ、フーナ、シトカに。5月13日発。

Explorer's Alaska: ウィットティアからバンクーバーまでの8泊でフーナ、スキヤグウェイ、シトカ、ケチカン、プリンスルパートに。5月21日発。

Wilds of Alaska: バンクーバーからウィットティアまでの12泊でクラウオック、ケチカン、ランゲル、フーナ、ヘインズ、ジュノー、シトカ、コディアック、ホーマーに。5月29日発。

Alaskan Accolades: ウィットティアからバンクーバーまでの7泊でフーナ、ヘインズ、ジュノー、ケチカンに。6月10日発。

Majestic Alaska: バンクーバーからシアトルまでの9泊でケチカン、ジュノー、ヘインズ、ランゲル、ビクトリアに。6月17日発。

Gems of The Last Frontier: シアトル発着の12泊でケチカン、ジュノー、フーナ、ヘインズ、ランゲル、クラウオック、ビクトリアに。6月26日発と7月17日発。

Wonders of Alaska: シアトル発着の9泊でケチカン、ジュノー、スキヤグウェイ、シトカ、ビクトリアに。7月8日発。

Radiant Alaska: シアトル発着の10泊でケチカン、ジュノー、スキヤグウェイ、フーナ、シトカ、ビクトリアに。7月29日発。

Frontier Adventures: シアトル発着の10泊でケチカン、シトカ、ヘインズ、ジュノー、ランゲル、ビクトリアに。8月8日発。



オーシャニアクルーズの豪華小型船、絶品の料理、考え抜かれた旅行体験の詳細については <https://jp.oceaniacruises.com> で。

オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の料理と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員 1,250 名、全 8 隻のラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7 大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 泊から 200 泊余りをかけて巡ります。2027 年と 2028 年または 2029 年^[1]の引き渡し予定で 2 隻の船を発注済み。オーシャニアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は www.nclhltd.com

[1] オーシャニアクルーズ 2 隻目の引渡しは、契約上は 2028 年第 4 四半期に予定されていますが、2029 年に延期される可能性もあります。

画像提供はオーシャニアクルーズ

【発行元】オーシャニアクルーズ PR 株式会社フレア